

令和2年度 長崎県の日本遺産認知度等アンケート調査結果

(アンケート期間) 令和2年10月10日～10月31日(22日間)

(調査の目的)

平成27年度に文化庁が創設した『日本遺産』に本県より「国境の島 杵岐・対馬・五島」をはじめ3件が認定されているが、県民の方々にどれくらい認知されているのかを調査し、今後、日本遺産を観光や地域振興へつなげる施策を構築していくため。

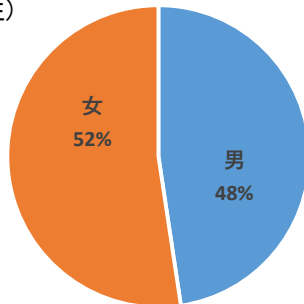
(調査対象) ながさきWEB県政アンケート全モニター338名

(回答状況) 回答者 315名(回答率 93.20%)

※小数点以下第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

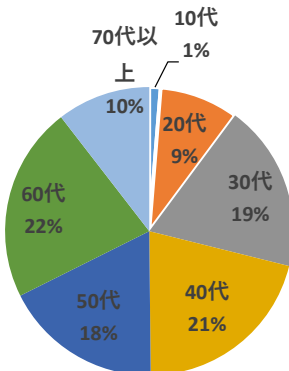
(調査担当課) 文化観光国際部 文化振興課

(回答の属性)



男女別

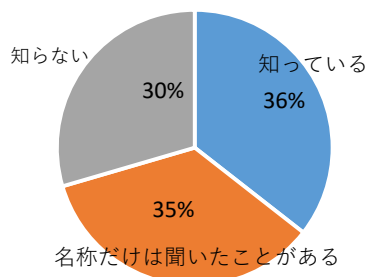
区分	人数	構成比
男	150	48%
女	165	52%
計	315	100%



年齢別

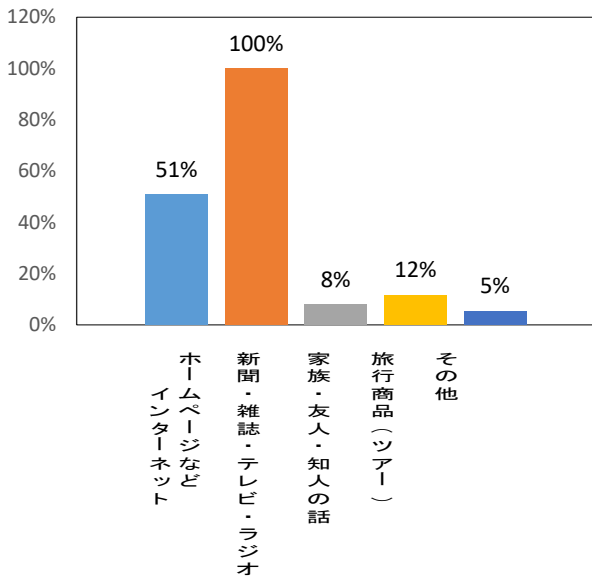
区分	人数	構成比
10代	4	1%
20代	28	9%
30代	59	19%
40代	66	21%
50代	56	18%
60代	69	22%
70代以上	33	10%
計	315	100%

Q1)日本遺産のことを知っていましたか。



選択肢	回答者数	構成比
1 知っている	112	36%
2 名称だけは聞いたことがある	110	35%
3 知らない	93	30%
計	315	100%

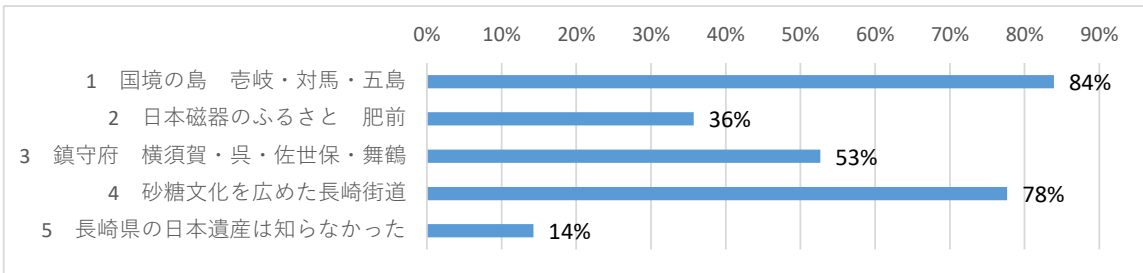
Q2) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。何で日本遺産を知りましたか。(複数回答可)。



選択肢	回答数	割合
1 ホームページなどインターネット	57	51%
2 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	112	100%
3 家族・友人・知人の話	9	8%
4 旅行商品(ツアー)	13	12%
5 その他	6	5%
回答対象者	112	—

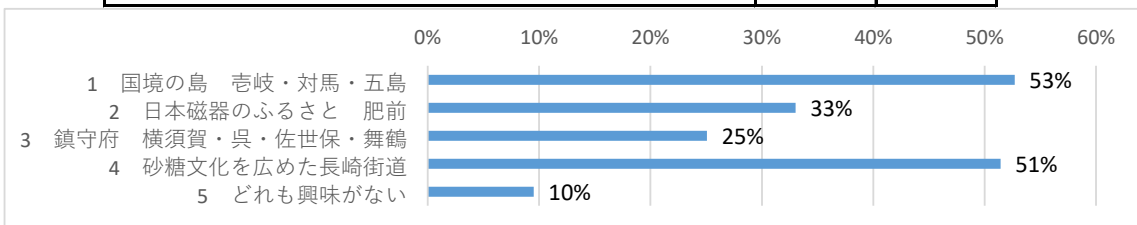
Q3) Q1で「知っていた」と回答された方にお尋ねします。長崎県の日本遺産の中で知っている(聞いたことがある)ものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答者数	構成比
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	94	84%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	40	36%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	59	53%
4 砂糖文化を広めた長崎街道 ~シュガーロード~	87	78%
5 長崎県の日本遺産は知らなかった	16	14%
回答対象者	112	—



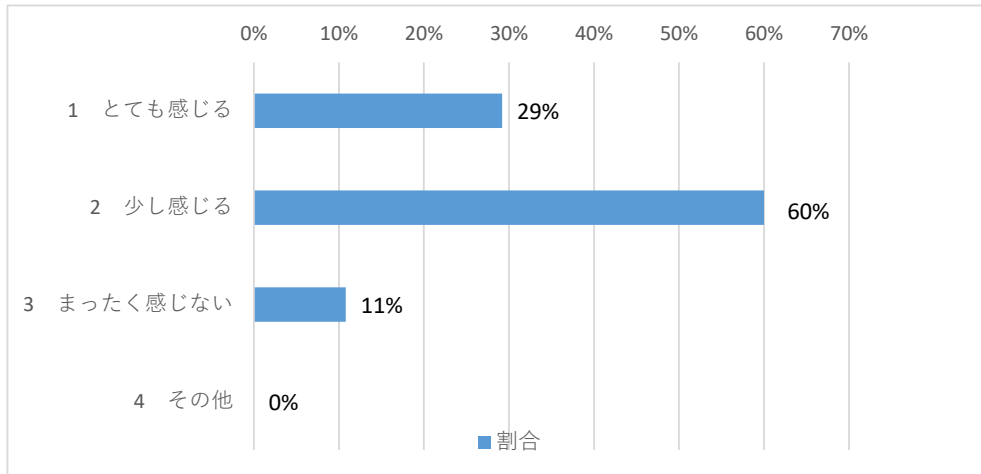
Q4) 長崎県の日本遺産の中で興味があるものは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	割合
1 国境の島 壱岐・対馬・五島 ~古代からの架け橋~	166	53%
2 日本磁器のふるさと 肥前 ~百花繚乱のやきもの散歩~	104	33%
3 鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴 ~日本の近代化の躍動を体感できるまち~	79	25%
4 砂糖文化を広めた長崎街道 ~シュガーロード~	162	51%
5 どれも興味がない	30	10%
回答対象者	315	—



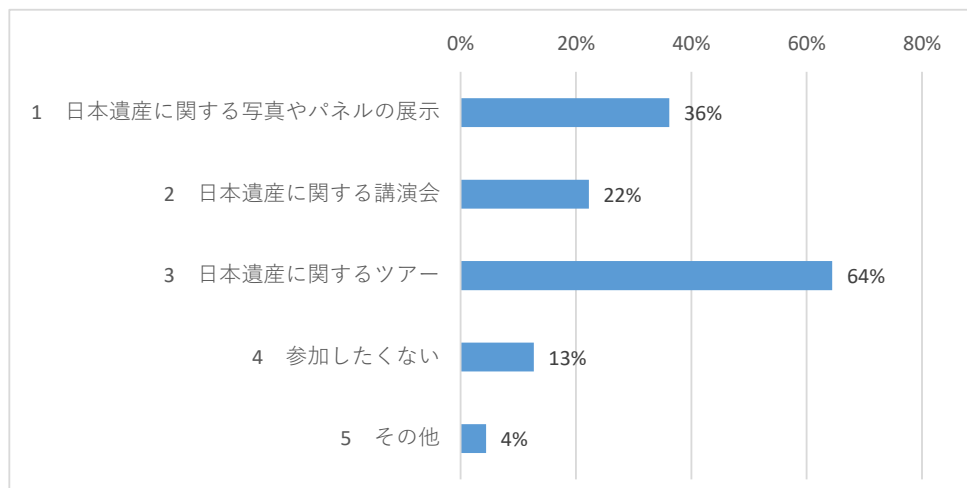
Q5) 日本遺産に関する地域の歴史文化に対して誇りや愛着を感じますか。

選択肢	回答数	割合
1 とても感じる	92	29%
2 少し感じる	189	60%
3 まったく感じない	34	11%
4 その他	0	0%
回答対象者	315	100%



Q6) 県では、日本遺産を周知するため様々なイベントを行っていますが、今後どのようなイベントであれば参加したいと思いますか(複数回答可)。

選択肢	回答数	割合
1 日本遺産に関する写真やパネルの展示	114	36%
2 日本遺産に関する講演会	70	22%
3 日本遺産に関するツアー	203	64%
4 参加したくない	40	13%
5 その他	14	4%
回答対象者	315	—



Q7)その他、「日本遺産」の取組みに関するご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・長崎県に住む子ども達への取り組みが大事。夏休みに合わせたツアーなど小学生の頃から親しんでもらい、将来子供が県の魅力を発信したり、地元に残ってくれるきっかけになればよい。
- ・スマートフォンやタブレットでバーチャル体験ツアーがあれば詳しく知ることができる。日本遺産歴史博物館等があれば、コロナ収束後に訪れてみたい。
- ・お土産のパッケージにシュガーロードや砂糖文化や長崎街道を入れると、お土産と共に長崎県の日本遺産が知られる。
- ・日本遺産の取組を、ぜひ継続し、県民にもっと関心を持ってもらいたい。特に壱岐、対馬は長崎に住んでいても行ったことがない人が多いので県民向けのツアーがあったらいい。
- ・県民をはじめ国民にアンテナショップ等を通じて長崎県の日本遺産をPRし、旅行会社等を利用して長崎県の魅力を発信すべき。
- ・世界遺産と同様に、日本遺産にも価値・資源としての持続性があり、もっと広報などに力を入れてほしい。
- ・各地の行政センターで、身近に鑑賞できるパネル展などを開催し、その広報、案内をしてもらいたい。また離島への交通アクセス(運賃等)や宿泊所での割引を考えてほしい。
- ・長崎県には、せっかく素敵な日本遺産があるのだからもっと魅力を伝えてほしい。まずは、県民対象のモニターツアーなどから始めてほしい。
- ・シュガーロードであれば砂糖にふさわしい特徴あるツアー、国境の島であれば隣国である韓国や中国とタイアップした歴史ツアー(遣唐使などのイベントも)を企画し、旅行会社等を通じて全国に広報していくことが必要。
- ・ツアー等で体験と、きちんとガイドさんの話を聞いたりできれば、認識や関心が深まると思う。
- ・県内の資料をまとめた書籍があれば読んでみたい。なければ編集して出版して欲しい。
- ・他県からみると、長崎は気候も良く、食べ物もおいしい。中国風の街、洋風の雰囲気も漂い、おしゃれな街のイメージがある。ただ、九州の西の端ということで、交通の便から言うと通りすがりにというわけにはいかない。世界遺産だけでなく、日本遺産ももっとPRして長崎のいろいろな良さを広めてほしい。
- ・SNS等を活用してプロガーツアー、TV局旅行番組オファーなど積極的なプロモーションを。
- ・県はもちろんだが、もっと地元自治体が認定されたことを積極的に活用すべき。
- ・全国的にテレビや、ラジオ、新聞その他あらゆる機関を利用して、広報すべき。他県の人にもっと長崎に来てもらえるようにアピールすることも必要。
- ・アニメやドラマのロケ地を誘致してそこを巡るツアーなど行くと、興味の入り口になる。
- ・長崎県の広報に掲載してほしい。毎月、その地の情報を取り上げてほしい。
- ・看板などをたててもらいたい。